

機械器具(21) 内臓機能検査用器具
一般医療機器 心電計ケーブル及びリード 35562010

再使用禁止

心電図用ケーブル

* 【禁忌・禁止】

使用方法

1. 再使用禁止

併用医療機器「相互作用の項参照」

1. MRI環境下では、使用しないこと。
[誘導起電力による発熱等で、患者が損傷を負う恐れがある。]

* 【使用上の注意】

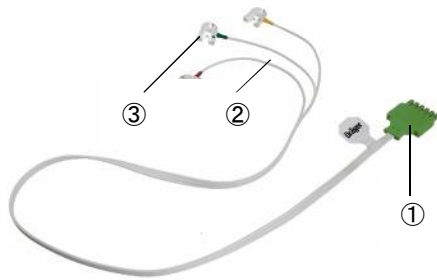
相互作用

併用禁忌(併用しないこと)

医療機器の 名称等	臨床症状 ・措置方法	機序・危険因子
MRI検査室内 (MRI環境下)	併用/ 使用禁止	磁場による吸引、 誘導起電力による 発熱による火傷の恐れ

* 【形状・構造及び原理等】

1. 外観(例)



番号	各部の名称
①	コネクタ
②	リード
③	電極側コネクタ

2. 原理

心電図

心臓の心筋収縮活動により生ずる微妙な活動電位の変化を、心電図電極を介して心電図用ポッドに接続して心電図用モニター本体に心電図信号を伝達させるケーブルである。

【使用目的又は効果】

患者の心電図信号を心電計(ECG)に伝達する装置をいう。本品は、あるパターンに従って電極を用いて胸部に取り付ける。

【使用方法等】

1. 患者の使用目的に適した心電図用ケーブルを選択します。
2. 本品を測定用のポッド(別売) のコネクタに挿入します。
3. 本品の先端のコネクタに、患者に適した心電図用電極(別売)を付けます。
4. 患者の使用環境により、手術室の環境下ではブロックを使用し、またケーブル用の各ホルダーでケーブルを確保します。
5. モニター本体の心電図測定メニューを選択して、モニタリングを開始します。詳細は、モニター本体の取扱説明書を参照してください。

【保管方法及び有効期間等】

有効期間

包装上のラベルの使用期限を参照

【保守・点検に係る事項】

使用者による保守点検事項

詳細は、取扱説明書を参照ください。

本品を安全に使用するために、次の使用前点検を実施すること。

- 破損してないか。
- 接続コネクタ内が汚れてないか。
- モニター本体と接続が、ゆるみなくしっかり接続しているか。
- 汚れてないか。
- 心電図用リードが汚れている場合は、清潔な布に中性洗剤を含ませてよくふきとること。

** 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: ドレーゲルジャパン株式会社

住所: 東京都品川区上大崎 2-13-17 目黒東急ビル

電話番号: 03-6447-7200

設計を行う

外国製造業者: Dräger Medical Systems Inc., Andover

ドレーゲルメディカルシステムズ社アンドーバー

製造国: アメリカ合衆国